

### 感染症発生動向調査(小児科定点)

調査期間: 西暦 年 月 日 ~ 年 月 日

医療機関名 :

疾患名	年齢	性別	0~5	6~11	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~19	20歳以上	合計
			カ月	カ月													
1 RSウイルス感染症	男																
	女																
2 咽頭結膜熱	男																
	女																
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男																
	女																
4 感染性胃腸炎※1	男																
	女																
5 水痘	男																
	女																
6 手足口病	男																
	女																
7 伝染性紅斑	男																
	女																
8 突発性発しん	男	5歳以上は感染症発生動向調査の対象外です。															
	女	記入は不要です。															
9 ヘルパンギーナ	男																
	女																
10 流行性耳下腺炎	男																
	女																

※1 感染性胃腸炎については、原因の如何に関わらず届出基準に合致する患者を診断し、又は死体を検案した場合に届出を行うこと。

別記様式 定-2

疾患名	年齢	性別	0~5	6~11	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	合計
			カ月	カ月																			
11 インフルエンザ <small>(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)</small>	男																						
	女																						
12 新型コロナウイルス感染症※2	男																						
	女																						

※2 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

別記様式 定-3

疾患名	年齢	性別	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	合計
			急性呼吸器感染症※3	男											
	女														

※3 症例定義: 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例。(別疾患として計上した患者も、症例定義に一致していれば再度計上すること。)

定点医療機関コメント(お気づきの点がございましたらご連絡ください)

※0件でも「0」としてご報告ください。